

企業の皆様へ！実習協力のお願い

別紙、リーフレット「真剣勝負」に記載しておりますとおり、学習体験の場としての実習や卒業後の進路を視野に入れた実習など、企業の皆様の職場提供について、ご理解・ご協力をよろしくお願い致します。できましたら、まずは進路担当が職場訪問をさせていただき、話を聞いていただければ有り難いです。

昨年度も下記一覧表のとおり、多くの企業様にご協力をいただき、高3年26名の内、4名が企業就労させていただきました。

平成26年度の企業実習		
高1 職場実習（毎水曜日）	5社（5名）	学習の場として。 学期毎に生徒が入れ替わります。
高2 職場実習（毎水曜日）	5社（5名）	
高2 体験実習（2週間）	5社（5名）	学習の場として。 6・10月の2週間連続10日間。
高3 現場実習（2週間程度）	6社（5名）	卒後の雇用を視野に入れて。 6・10月を中心に。

【主な職場実習先】

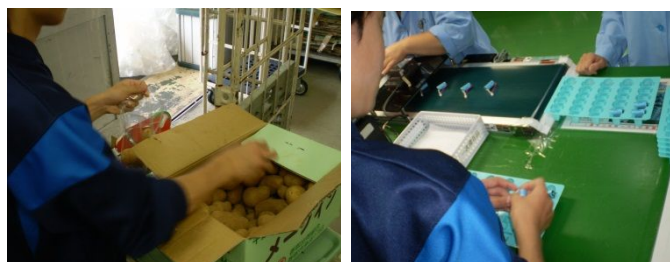
製造業（検品、袋詰め）、食品サービス業（厨房補助、店内外清掃）、介護補助作業、小売業（販売スタッフ、商品整理、陳列）、事務軽作業など

【就職先（平成26年度卒業生）】

人工芝製造作業（1名）、シーツ類のクリーニング作業（1名）、軽作業（1名）、建設資材の洗浄作業等（1名）

※4名が企業就労〔内訳：生活自立コース0名/職業自立コース4名〕

実習や雇用を検討される上で、事前に生徒の様子、学習の取り組みなどを見学して頂く「学校訪問」も随時対応させて頂いております。お気軽に、ご相談ください。



連絡先 大阪府立守口支援学校

進路指導部 藤川・古賀 まで

TEL 06-6993-2837（進路直通）

TEL 06-6993-2810（代表）

「真剣勝負」～私たちにチャンスをください～

平成27年度 職場開拓用資料

大阪府立守口支援学校

学校名 大阪府立守口支援学校（高等部）

所在地 〒570-0043 大阪府守口市南寺方東通5丁目2番2号

連絡先 TEL 06-6993-2837（進路）

06-6993-2810（代表）

FAX 06-6993-2830

進路担当 藤川泰生 古賀稚基

設立年：平成8年

校区／障がい種別：守口市、門真市／知的障がい対象

高等部在籍生徒数(平成27年度)：52人（職業自立コース：12人/生活自立コース：40人）

学校最寄り駅：京阪 守口市駅より京阪バス「寺方東」又は「南寺方東通5丁目」下車

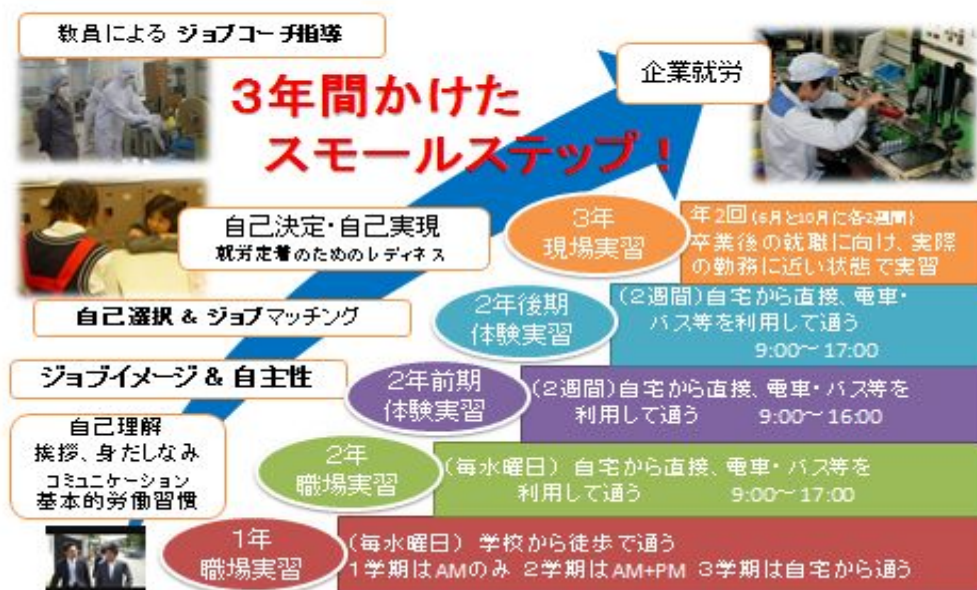


<学校の特色>

地域に根ざした支援学校として各関係機関と連携を図り、地域の社会資源を活用した学習（コース制）に取り組んでいます。生徒一人ひとりに最も適した社会参加の実現をめざす中で、毎年、約2割程度の生徒達が企業就労しています。

将来の職業生活の定着をめざし、「生活自立コース」では校内での木工・窯業・縫製・紙工・軽作業などの作業に取り組み、「職業自立コース」では毎水曜日の職場実習や実践形式の校内クリーニング作業に取り組んでいます。また、2、3年生は6月・10月に2週間の企業実習にもチャレンジしています。3年間かけたスモールステップ学習で社会生活における自己のライフスタイルを考え、「社会生活自立」や「働く意識・意欲」を育てています。

職場・体験・現場実習のシステム



<企業訪問時に、よく受ける質問>

Q) 会社まで一人で通えるの？

日頃から電車・バス（公共交通機関）を利用し、登校しています。初めての場所でも1, 2回練習をすれば一人で通えますし、入退室時のタイムカードやセキュリティの対応も可能です。

Q) こちらの言ったことは分かる？

こんなこと言ったら悪いけど話せるの？

挨拶や質問、報告などの基本的な日常会話はできます。但し、難しい言葉や早口の指示などは苦手で、聞き取りや理解がうまくできないことがあります。大切なことはメモに書き留めるよう心がけています。

Q) 機械がいっぱいあるけど、危なくないのかな？

職場で走りまわる、勝手に機械を触るなどの危険な行為をすることはありません。万が一、作業中に生徒が怪我をした場合、また器物を破損してしまった場合は、すでに学校より一括加入済みの保険で対応させていただきます。

Q) ずっと付き添うだけの余裕がないんだけど？

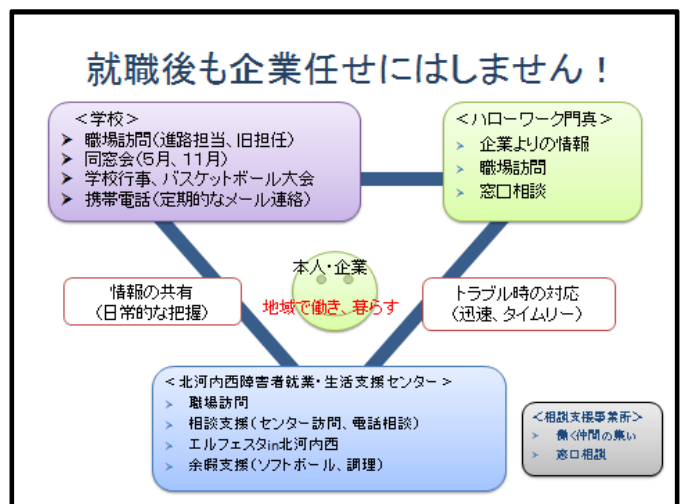
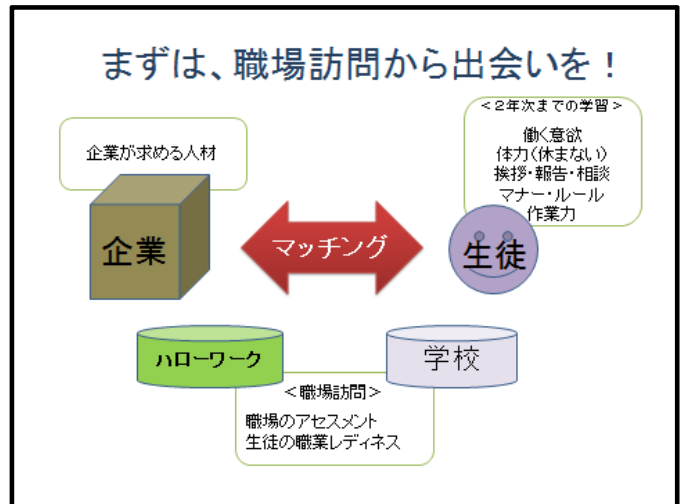
必要に応じて、教員が巡回指導をさせていただきます。また、初めての作業は丁寧な説明やサポート（モデリングなど）が必要ですが、一定時間取り組めば一人で、できるようになります。時折、作業状態をチェックしてください。

Q) 実習後の報酬は、いくら払えばいいの？

実習は学習の一貫ですので、仕事に対する報酬は一切頂きません。

Q) 雇用後のことが心配なんだけど・・・？

もちろん、職場のナチュラルサポートをお願いするのが基本となりますが、地域の就労支援機関である「ハローワーク門真」、「北河内西障害者職業・生活支援センター（わーくぷらす）」と共に職場定着支援に取り組んでいます。



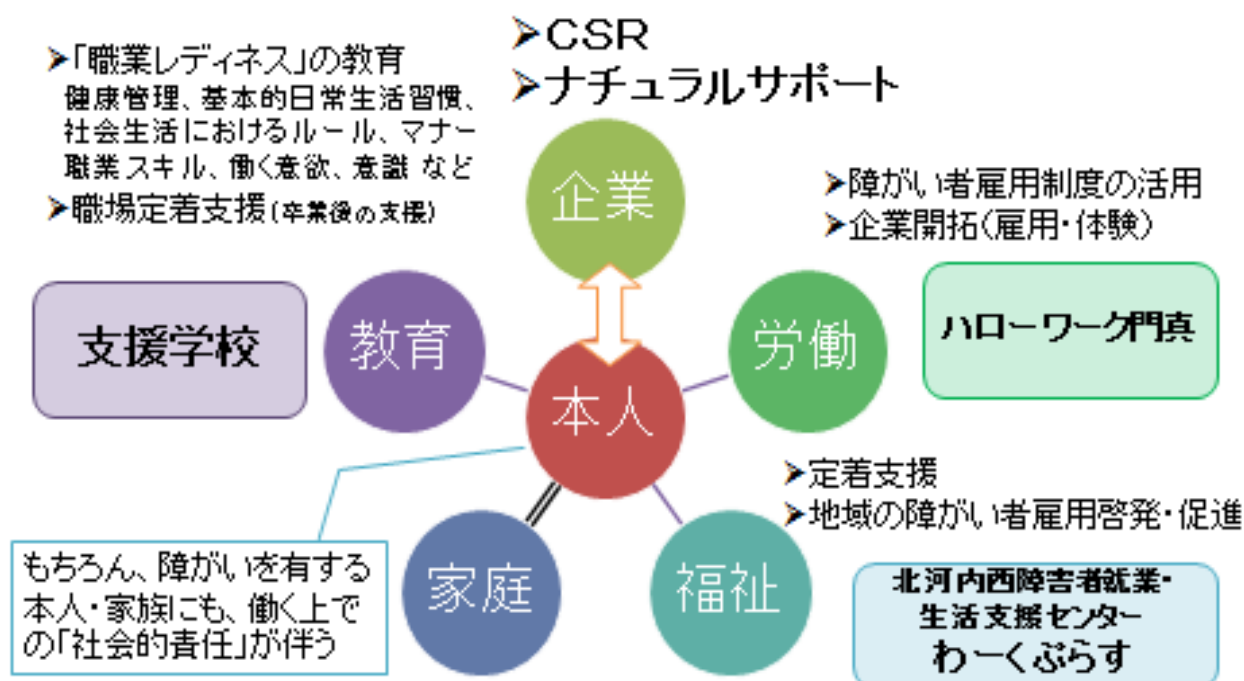
企業の皆様をお願いしたいこと

- 職務の創出
- 具体的な指示 & モデリング
 - ・ ゆっくり簡易な言葉で
 - ・ メモなどの活用(複数の指示理解の難しさ)
 - ・ 各場面での確認、報告(汎化の難しさ)
- 職場でのコミュニケーション
 - ・ 日常的な評価(認められる。所属の欲求。)

特別なことではなく・・・

障がい特性に応じた少しのサポートを！

障がい者支援ネットワーク(連携と協働)



各機関が結びつくことで障がい者雇用の可能性が広がる